

学校通信



西小だより

桐生市立西小学校
令和6年度
NO.7
令和6年9月19日



西ふれあいまつり開催



8月25日(日)西公民館でふれあいまつりが開催されました。暑い日でしたが、市長様をはじめ、西地区の多くのご来賓の方、本校の児童、保護者の皆さんが参加し、夏休みの楽しいひとときを過ごしていました。

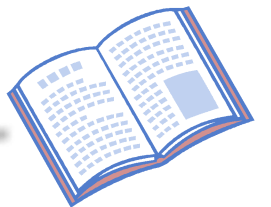
ヨーヨー釣りや駄菓子くじ、音楽演奏会など楽しい企画が盛りだくさんなお祭りでした。私もおいしいコロケとから揚げをいただきました。

昨今のニュースや報道等では、少子化や後継者不足で地域の行事やお祭りが中止になっていると見聞きすることもあります。時代に合わせて形を変えながらも、地域のコミュニティーを大切にすることは重要なことと思います。



子どもたちが、地域の世代を超えた人たちと関わり、イベントに楽しく参加している姿と運営されている方々の笑顔が印象的でした。当日を迎えるまでに、本校のPTA顧問の方をはじめ多くの方たちが多くの時間を要し、会場準備や調整等でご苦労されたことと思います。改めて皆様方に感謝申し上げます。

桐生の歴史・西小のお宝！資料室探検ツアー



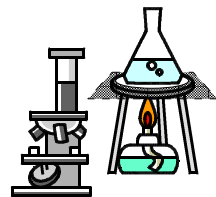
皆さんはご存じでしょうか？

西小の裏校舎2階には、桐生市教育委員会の教育資料室があります。しかも、開館時はどなたでも自由に閲覧することができます。市の歴史的な資料を中心とした図書館といってもよいかもしれません。

夏休みに入った7月下旬に資料室にお邪魔して、室長さんとお話をさせていただきました。残念ながら、お邪魔した日は、西小の子どもたちは訪れてはいないとのことでしたが、改めて書籍の説明をしていただく興味深いお話を聞くことができました。

今の小学校になる前の尋常小学校の頃の教科書！しかも本物！を手に触れることができるのです。(おそらく、博物館でもケースの中であり、触ることはできません)また、ちょっと昔？(平成始め頃)の桐生の写真を眺めることができました。(私には、つい最近の写真のように思えました！)室長さんのお話では、今年の12月に新しくできる旧西中跡地の桐生市教育センター(仮称)に引っ越ししてしまうとのこと。私たちの西小学校で、貴重な書籍に触れられる期間も残すところあとわずかです。大人も子どもも楽しめる資料室ですので、お時間のあるときに覗いてみてください。

西公民館で 子ども科学教室



8月7日(水)西公民館で「子ども科学教室」が開催されました。当日は、以前、西小学校でも理科を教えていただいた先生が講師をされて、子どもたち、保護者の方に「紫キャベツの色素を取り出し、しおりを作る」実験を行いました。

夏休み中に学校以外でも、たくさんの学ぶ機会を企画していただきました西公民館の皆様へ感謝です。この他、夏休み期間中には「読書感想文教室」「絵画教室」も西公民館で開催していただきました。冬休みには、子ども講座として「書き初め教室」「クッキーづくり」も準備されているようです！楽しみです。

スクールゾーン対策委員会開催

8月22日（木）西小スクールゾーン対策委員会が開催されました。この委員会は、PTA会長さんに委員長をお願いし、日頃から子どもたちの登下校の安心・安全を見守ってくださっている交通指導員さん、警察、県市行政の担当部局の方々が一同に介して、登下校時に危険な場所のがないかの確認や情報交換を行うものです。



情報交換では、交通指導員さんから「高校生の自転車の乗り方の心配」する意見や「小学生の登校時は、見守りの大人がいるが、下校時が心配である。交通量も多い中、話し（遊び）に夢中になって、道路へはみ出ている子どもも見かけるので心配。」といった話がありました。

下校時については、今後注意喚起したいと思います。

協議（現状、課題、対策案）後、実際に話題に出た箇所の確認を参加者全員で行いました。文字がかすれて見えにくくなった看板や路面の文字については市の担当部局が持ち帰り、今後対応を検討してくださることになりました。改めて、子どもたちの安全を見守っていただいている皆様に感謝です。

西小の取組紹介②

朝の活動時間に読み聞かせ（たんぽぽの会）

本校では、各学年で学期に一回程度、本校の卒業生の保護者の有志「たんぽぽの会」の方がボランティアで読み聞かせを行っています。普段は、何かと慌ただしい朝の時間ですが、子どもたちは、皆、絵本の世界に引き込まれ、豊かな時間を過ごすことができました。本校としては、大変ありがたく、うれしい取り組みです。

たんぽぽの会は、発足して40年近く活動しているボランティア団体で、多くの方々により活動が継承されているそうです。



【たんぽぽの会の皆さんの読み聞かせ（1年生）】

八木節練習が始まりました！（ふれあい活動）



【みんなそろって八木節練習】

運動会に向けて八木節練習が始まりました。桐生といえば「八木節」をイメージされる方は多いかもしれませんが、校内では、今後も「ふれあい活動」を通して高学年の児童が低学年に八木節踊りを教える様子が見られると思います。地域の伝統が引き継がれることは、素晴らしいことです。運動会当日は、保護者の方をはじめ多くの方々に楽しく、参加していただけたらありがたいです。

校長室から

西小学校でも運動会の準備が始まっています。今年の夏休み中には、パリでオリンピック・パラリンピックが開催されました。スポーツは多くの人に元気と感動を与えてくれます。

日本選手も大活躍し、国外の開催で獲得したメダルが過去最高だったということで、この夏は大いに盛り上がりました。大会後には多くのメダリストがテレビに登場し、賞賛されていましたが、私は、惜しくもメダルを逃してしまった選手や出場できなかった数多くの選手のことに思いを巡らせました。「よき敗者」という言葉があります。相手を尊重し、勇気をもって挑戦したことをたたえようといった考えから生まれた言葉のようです。ややもすると勝利至上主義であったり、結果のみに執着しSNS等で相手を誹謗中傷したりすることが問題となっている昨今ですが、私たちは今、改めてスポーツを通して、真剣勝負をすることの「心地よさ」や、結果だけではなく勝利（目標）に向かうために自らを高めようと「挑戦する姿勢（準備・経緯）」、「相手を RESPECT（リスペクト）」（尊重、感謝、寛容、賞賛）することの大切さ」といった価値をみんなで共有できるようになるとよいと思います。がんばったみんなに拍手です。

